広報りくぜんたかた Takata

4
April 2023
No.1142

つむぐイルミネーション 2023
（3月11日）※関連ページ（P17）

主な内容

P2 特集 START
（施政方針、教育行政方針、令和５年度予算、市職員配置）
P12 市役所からの HOT LINE
P16 特集（震災から 12 年）
P21 地域の話題
P22 INFORMATION

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1PPON MATSU

陸前高田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

令和５年

施政方針

令和５年市議会第１回定例会（３月定例会）は、２月28日㈫から３月20日㈪まで開かれ、初日に佐々木市長が施政方針を述べました。ここでは内容の一部を抜粋して紹介します。（全文は市ホームページに掲載しています。）

【全文はこちらから】

市民の皆様のご信任を得て、市長として、今後の市政を担わせていただくことになりました。今後４年間、本市の発展のため、さらには、市民の安心・安全な暮らし、幸福のために、全力で職務を全うする所存でございます。

今般の選挙におきまして、本市の市政が向かうべき方向について、具体的な数値目標なども掲げながら、市民の皆様に公約として明確に示し、その結果として、市民の皆様からの支持を得ることになりました。

主な公約は、「４年間で新規の雇用１，０００人を創出」「４年間で農林水産業の生産額を倍増」そして「本市への大学の誘致」であります。

これらの公約につきましては、本市がこれまで歩んできた、東日本大震災からの復興によって整備された三陸道をはじめとするインフラや、様々な施設を最大限活用するとともに、日本国内のみならず、世界の方々が、本市に注いでいる「陸前高田に頑張って欲しい」という思いを大切にしながら、この公約の実現に向けて取り組むとともに、震災以前から本市が有していた、豊かな自然と、そこから生み出される様々な素晴らしい「価値や財産」、さらには、歴史・文化などを活かしていくことが重要だと考えております。

いずれにしましても、最も重要なことは、私の公約を皆様が支持してくださり、そのための時間を、私に預けていただいたことであると考えております。公約実現に向け、可能な限りの方策を講じながら、さらには様々な方面の方々のアイディアをいただきながら、市民の皆様と共に、全力で取り組んでまいります。

また、６月４日㈰には天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、高田松原復興祈念公園を主会場に全国植樹祭が開催される予定であります。全国植樹祭の成功に向けて県および関係機関と連携・協力しながら、これまでご支援いただいた皆様に感謝の意を表するとともに、現在の本市の姿を市内外に発信してまいります。

「まちづくり総合計画」に掲げる８つの基本目標における主要施策

❶復興の確実な推進と誰もが安心して暮らすまちづくり

▼道路整備

整備された道路をはじめとするインフラの維持管理を適正に実施し、安全・安心な交通環境の維持に努めてまいります。

▼防災集団移転促進事業

移転者に対し土地の購入などの助成を引き続き行うとともに、住宅団地の空き区画の解消に向け、市内外の方への一般分譲を推進するとともに、取得した移転元地については、広く貸付や譲渡の周知を行い土地の有効活用を図ってまいります。

▼被災市街地復興土地区画整理事業

昨年度、事業が完了したことから、今後におきましては、新たに組織される土地活用推進課を中心に、土地の利活用について強力に推し進めてまいります。

❷快適に気持ちよく暮らすまちづくり

防災・減災、国土強靭化のための５カ年加速化対策などによる財源を確保しながら、道路、河川などの整備を進めてまいります。

▼市道

横田小学校の通学路となっている狩集久連坪線（かりあつめくれつぼ）など、通学路安全点検により整備が必要とされた通学路の整備のほか、広田町の高見線など、生活道路の改修や玉山線、馬越線の法面対策工事を実施してまいります。

▼広域道路ネットワーク構築

隣接市町と連携して、新笹ノ田トンネル整備、国道３４３号などの県管理国道、主要地方道および一般県道の改良について、関係機関への要望を行ってまいります。

▼公共交通

要望や移動の実態に即した路線、ダイヤの見直しを行うことにより、速達性や利便性を向上させ、持続可能な公共交通体系の構築を図るとともに、「陸前高田市地域公共交通網形成計画」の後継計画の策定を進めてまいります。

また、本格運行に移行した支え合い交通の支援を継続し、他の地区においても地域主体の移動サービスの検討を進めるとともに、グリーンスローモビリティ「モビタ」については、停留所の新設やルート変更により、地域ニーズに寄り添った運行内容となるよう検討を進めてまいります。

▼市営住宅

一部を「みなし特定公共賃貸住宅」、「おためし居住」および「高田高校へ通学する遠方学生の居宅」として有効活用するほか、駐車場使用料の見直しや市営住宅および県営住宅の共益費を補助することにより、入居者の生活の安定を図ってまいります。

❸安全・安心で環境にやさしいまちづくり

▼地域防災力の向上

防災行政無線設備の老朽化に伴い、年次計画による設備の更新を進めるとともに、避難情報を発信し、市民から受電した安否情報などをＡＩの音声判読で、まとめることが可能なオートコールシステムの運用により、防災機能の強化を図ってまいります。

▼地域防災力の向上

自主防災組織の活性化および未結成地区の解消を目指し、自主防災組織リーダー研修会の開催や、防災資機材などの整備に対する助成など各種支援を行ってまいります。

▼災害への備えの充実

令和４年３月に県が最大クラスの津波の浸水想定および被害想定を公表したことから、新たに、地震・津波対策の専門家による有識者会議を組織し、避難シミュレーションなどを実施しながら、津波避難計画の作成、津波ハザードマップの更新などを進めてまいります。

❹子どもたちを健やかに育むまちづくり

▼子育て費用の負担軽減

全ての妊産婦を対象に専門職などによる面談を行い、支援を要する妊産婦の伴走型相談支援に取り組むとともに、経済的支援として妊娠時および出生時に各々５万円の給付を行ってまいります。

また、３歳児以上の保育所、保育園の副食費の無償化などを引き続き実施するほか、ふるさと納税を活用した市独自施策である子育て応援クーポン券の交付対象を高校入学時の生徒に拡大し、子育て世帯への切れ目のない支援に努めてまいります。

▼市内保育事業

保育士の業務負担軽減と、保護者との交流促進を図るため保育所におけるＩＣＴ化を推進するとともに、本年度から新たに家庭的保育事業が開始されることを踏まえ、各保育施設における特色ある保育の実現に向けた体制整備を進めてまいります。

❺ともに支え、健康に暮らすまちづくり

▼共生のまちづくり

高齢者や障がいのある方、その家族が住みなれた地域で安全・安心な日常生活を営むことができるよう、関係機関などの協力を得ながら地域生活および在宅生活を支援するとともに、シルバー世代が定年後も様々な就業機会を持つことを通じ、その能力・知識・経験を生かして地域の支え手となる「生涯現役社会」の実現と、地域における「活躍の場」と「役割」の創出を図るため、シルバー人材センターと共に活力ある地域づくりに努めてまいります。

▼健康づくりの推進

誰でも自分の体力や能力に応じてスポーツを楽しめるよう、きっかけづくりとなる機会の提供および理解促進を図るとともに「パラスポーツフェスティバル」の開催やパラスポーツ合宿の誘致を通して、障がいに対する理解を深め、誰もが生き生きと暮らし、活躍できるまちづくりを推進してまいります。

また、市民が気軽に参加できるスポーツイベントを通して、スポーツを「する」楽しさを感じてもらうとともに、プロ野球イースタンリーグ公式戦などの開催により、「見る」楽しさも享受することで、スポーツに親しむまちづくりに取り組んでまいります。

❻市民と築く交流と連携の住みよいまちづくり

地域住民が地域課題の解決に自ら積極的に取り組み、創意工夫することにより持続性の高い活力ある地域コミュニティの形成を図るため、「地域交付金制度」を継続し、協働によるまちづくりを推進してまいります。

▼友好都市との交流や都市間交流の促進

名古屋市、武雄市、クレセントシティ市をはじめ、本市を支援していただいている個別自治体や、川崎フロンターレ様、東北楽天ゴールデンイーグルス様との交流やイベント開催支援などについて取り組んでまいります。

このうち、武雄市につきましては、友好都市を目的地とした交流旅行を支援する奨励制度を相互に創設し、市民レ

ベルでの交流の活性化を図ってまいります。

▼移住・定住の促進

国において、子育て世帯の地方移住を推進する方針が示されたことから、移住支援制度に子育て加算を新たに追加し、移住施策に取り組むとともに、若者の定住支援につきましては、39歳以下の若者の住宅取得に係る新たな支援制度を創設するほか、結婚新生活に必要な費用を支援する制度を立ち上げるなど、定住しやすい環境づくりに努めてまいります。

❼活気に満ちあふれ豊かに暮らすまちづくり

▼農業の振興

新規就農者の経営を支援するため、農協や普及センターと情報共有を図りながら共同で営農指導を行い、本格就農へとつなげるとともに、農業技術の向上や農業経営の安定化に向けた取組みを支援してまいります。

また、人・農地プランに基づき、新規就農者育成総合対策などを活用し担い手の確保に努めるほか、地域農業担い手育成事業費補助金を活用し、50歳以上の定年帰農者を想定した就農を支援してまいります。

▼林業の振興

脱炭素社会の実現に向け、森林クレジット認証に向けた取り組みを推進するとともに、鳥獣被害対策につきましては、新規狩猟免許取得者などに対する支援を継続し、担い手確保を図ります。

また、林業の担い手対策については、補助制度を拡充し、林業資格取得を支援するとともに、引き続き、林業機械など購入、間伐材搬出補助などを実施してまいります。

▼水産業の振興

養殖漁業の安定した生産活動の拡充と、全国の消費者への安心・安全な水産物の出荷体制の確立を図るため、貝毒などの検査費用への支援や、昨年度に立ち上げた「元気な水産業振興プロジェクト」をさらに推進し、海洋環境の変化を確認するための広田湾内環境調査や漁船漁業者への漁獲共済加入支援を行うとともに、陸上養殖の推進や広田湾漁協と連携を図りながら、ウニ・ナマコの畜養事業やアワビ種苗生産への支援により、海の豊かさを守りつつ、漁業者の将来を見据えた持続可能な漁業を推進してまいります。

▼商工業の振興

県立高田高校などの生徒を対象に、「高校生みんなの夢AWARD」を実施し、地元企業の魅力と可能性を感じてもらい、将来の地元での就職や起業につなげることに加え、新卒者の採用企業に対し企業雇用拡大奨励金を交付することにより、地元企業の雇用を支援してまいります。

土地区画整理事業により整備された土地の利活用促進につきましては、企業誘致を推進するとともに、土地利活用バンク制度の運用と併せ、「仲介手数料支援金」および「物件成約奨励金」の制度を新たに設け、宅建業者などと連携・協力しながらマッチングが促進されるよう進めてまいります。

▼観光の振興

昨年の年間観光客入込数が100万人を突破し、交流人口拡大に向けた基盤が整いつつあることから、引き続き、市内宿泊施設での割引きと飲食店などで利用できる地域クーポン券の発行や観光パスポートによる市内周遊キャンペーンを実施してまいります。

また、海の魅力を体験できる「ブルーツーリズム」を推進するとともに、オートキャンプ場がリニューアルオープンすることから、県や運営を担う企業、市内事業者との連携による「アウトドア観光」にも取り組み、本市の持つ自然環境を最大限に生かした観光誘客事業を展開することで、通過型観光からの脱却を図ってまいります。

❽市民にわかりやすく健全な行財政運営

将来にわたる行政サービスの提供につきましては、急速に変化する社会情勢に伴い多様化・複雑化する行政課題に対して限られた予算・人員で対応する必要があることから、人材育成や人材の確保が大切であると認識しております。

そのことから、必要な知識、能力の習得や接遇の向上を目的とした研修を通じて住民サービスの向上に努め、業務の効率化などに向けてDXを推進するとともに、県内自治体や名古屋市などからの職員派遣による支援をいただきながら、組織の活性化を図り持続可能な行政サービスの提供に向けて取り組んでまいります。

教育行政方針

郷土で学び夢を拓く、心豊かでたくましい人づくり

【全文はこちらから】

市教育委員会では、これまで被災した学校施設や、社会教育施設の復旧に取り組み、昨年11月に市立博物館が開館したことにより、学校施設および社会教育施設の復旧が終了したところであります。現在は今泉地区において、岩手県指定有形文化財である旧吉田家住宅主屋の復旧作業を令和7年3月の完成に向けて進めているところであります。

一方、子どもたちを取り巻く環境は、依然として、心のサポートを必要としている子どもの割合が高く、引き続き「心のケア」を最重点とし、引き続き新型コロナウイルス感染予防対策に努め、子どもたちの健康と安全を最優先としながら、各種の取組を進めてまいります。

教育大綱の基本理念である「郷土で学び夢を拓く、心豊かでたくましい人づくり」のもと、学校教育、社会教育の両面にわたり展開してまいります。

❶社会でたくましく生き抜いていく力の育成

児童生徒一人ひとりに「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」および「学びに向かう力・人間性等」の3つを柱とする、「確かな学力」を育成し、キャリア教育、ICT教育、防災教育の推進を図ってまいります。

❷一人ひとりを大切にした学校教育の推進

「心のケア」、「配慮を要する子どもへの支援」、「学校不適応解消に向けた支援」、「いじめ防止の啓発や対策」および「新型コロナウイルス感染症対策の徹底」に努めてまいります。

❸学校、家庭、地域が一体となった教育の推進

「目標の実現に向けて協働する学校づくり」、「家庭の教育力の向上」および「子育て支援」に取り組んでまいります。

❹人生を豊かにする生涯学習の推進

「生涯学習の推進」、「学習活動への支援」、「学びを通じた地域づくり」の推進にくわえ、市立図書館の利便性の向上、郷土資料や震災関連資料の充実に努めてまいります。

❺多様で個性ある文化の創造

文化財の保存活用を推進するとともに、市立博物館の公開承認施設を目指し、陸前高田のたからものである豊かな自然、歴史、文化を、震災の記憶とともに未来に伝えることのできる施設となるよう、開館に向けて展示作業を継続して行ってまいります。

❻生涯スポーツの推進

学校体育施設を地域に開放し、身近なスポーツ活動の場所を提供するなど、市民の生涯スポーツの推進に取り組んでまいります。

舟波昭一（ふなみしょういち）氏が副市長を退任

3月31日㈮をもって、舟波昭一氏が副市長を退任しました。

舟波氏は国土交通省からの出向で、令和2年4月に副市長に就任。復興事業の完遂に向けた取り組みのほか、新型コロナウイルス感染症への対応や支えあい交通やグリーンスローモビリティ、自動運転といった地域交通網の整備に尽力しました。

退任式で舟波氏は「陸前高田市でできた繋がりをこれからも大事にしていきたい。どこにいても陸前高市を応援している」とあいさつしました。

令和５年度 予算 一般会計 158 億 2,700 万円 ～対前年度比 6.9%減～

令和５年度の一般・特別・企業会計の各予算が市議会で可決されました。一般会計 158 億 2,700 万円、特別会計 51 億 5,570 万円、総額 209 億 8,270 万円を計上しました。

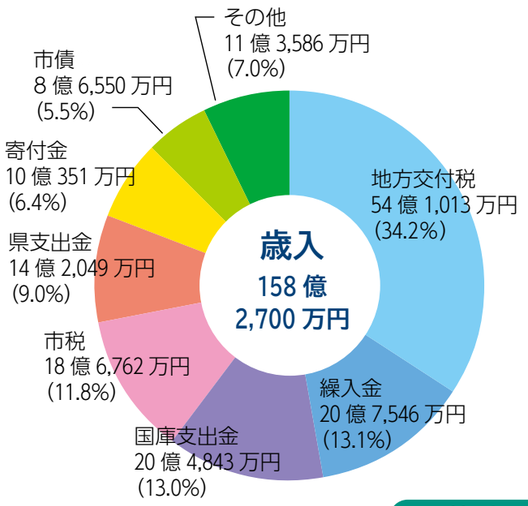
本年度は、ウクライナ情勢による物価高騰対策や市内経済悪化への対応、復興まちづくりおよび産業・なりわいの再生などを重点におき、復興の先を見据えた予算としています。

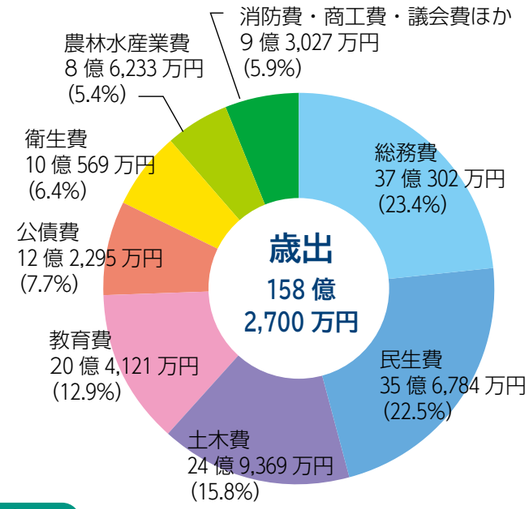
また、これまでの事業実施の成果、住民ニーズなどの検証を事前に行い、限られた財源の効果的な活用を図りながら「陸前高田市まちづくり総合計画」を基にした各種施策を展開し、「次世代につなげる持続可能なまちづくり」を推進します。

子育て世帯を支援するため、給食費の無償化を行います

一般会計

対前年度比▲ 6.9%　（　　）は構成比です。





特別・企業会計

会計名			予算額	前年度当初比
特別会計	国民健康保険	事業勘定	21億905万円	+1.3%
		診療施設勘定	1億6,742万円	+6.2%
	後期高齢者医療		2億5,619万円	−10.7%
	介護保険	保険事業勘定	25億9,882万円	+0.2%
		介護サービス事業勘定	2,421万円	+13.9%
	合計		51億5,569万円	−12.2%
企業会計	水道事業	収益的収入	6億418万円	+2.5%
		収益的支出	6億1,757万円	+7.9%
		資本的収入	2億388万円	+9.9%
		資本的支出	4億5,250万円	+7.5%
	下水道事業	収益的収入	11億5,604万円	−
		収益的支出	8億144万円	−
		資本的収入	1億3,541万円	−
		資本的支出	4億9,001万円	−

※文中および表内にて、単位金額以下を端数調整しています。
※下水道事業は、本年度から公営企業会計へ移行。

６月に開催される全国植樹祭のカウントダウンイベントの様子

問い合わせ先　市役所財政課財政係（内線323）

令和５年度 主な新規事業などの内容

「陸前高田市まちづくり総合計画」で掲げる基本目標ごとに、事業を紹介します。

県指定有形文化財である旧吉田家住宅主屋の復旧を進めます

1 復興の確実な推進と誰もが安心して暮らすまちづくり

旧吉田家住宅主屋復旧事業の経費
3 億 1,430 万円
コミュニティ形成促進と被災者の見守り事業の経費
2,758 万円
計 11 事業　4 億 2,352 万円

2 快適に気持ちよく暮らすまちづくり

NEW 陸前高田住田線の土曜日代替運行への補助金
100 万円
NEW 公営住宅の共益費への補助金
1,200 万円
計 42 事業　32 億 5,018 万円

3 安全・安心で環境にやさしいまちづくり

NEW 災害時の安否確認を自動化するための経費
199 万円
NEW 消防ポンプ自動車を購入するための経費
4,500 万円
計 40 事業　8 億 3,728 万円

子ども達が健やかに成長できるように子育て支援を拡充します

4 子どもたちを健やかに育むまちづくり

NEW 家庭的保育事業所への給付金
2,022 万円
NEW 土日の子どもの居場所を開設するための経費
2,776 万円
計 73 事業　17 億 7,628 万円

5 ともに支え、健康に暮らすまちづくり

NEW 成年後見センターを設置・運営するための経費
240 万円
高齢者の補聴器購入にかかる経費への補助金
100 万円
計 52 事業　31 億 4,611 万円

6 市民と築く交流と連携の住みよいまちづくり

NEW まちづくり団体の自主的な活動への補助金
200 万円
NEW 若者の定住を支援するための住宅取得費への補助金
400 万円
計 16 事業　2 億 1,236 万円

震災の記憶を後世に語り継ぐため、震災伝承活動を推進します

7 活気に満ちあふれ豊かに暮らすまちづくり

NEW 森林クレジットプロジェクト計画を策定するための経費
50 万円
NEW 電気自動車を利用した震災伝承活動の推進にかかる経費
273 万円
計 62 事業　9 億 9,530 万円

8 市民にわかりやすく健全な行財政運営

NEW 住民票の写しなどをコンビニで交付するためのシステム整備にかかる経費
2,211 万円
計 31 事業　31 億 2,240 万円

● その他（人件費、管理事務経費等）

計 82 事業　20 億 6,357 万円

総計 409 事業　158 億 2,700 万円

市の財政状況は、市ホームページでも公開しています。
◆市ホームページアドレス
https://www.city.rikuzentakata.iwate.jp/shisei_shinokeikaku/shinogaiyo/zaisei/index.html

NEW ＝新規事業

令和５年度　市職員配置

【色字＝異動者（昇任含む）・新採用】

再任用

理事
戸羽良一

課長級

昇任

地域振興部水産課長
石川　浩

福祉部福祉課長兼地域包括支援センター所長兼こころの復興支援室長
佐々木　学

福祉部保健課長
吉田志真

監査委員事務局長
中山雅之

昇任

会計管理者兼会計課長
鈴木貴子

建設部土地活用推進課長
髙橋宏紀

部長級

昇任

福祉部長兼子ども未来課長
千葉　達

総務部長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長
千葉恭一

昇任

消防長兼防災局長兼消防防災センター所長
菅野泰浩

建設部長兼建設課長
菅野　誠

消防本部

	消防長兼消防司令長兼消防防災センター所長	菅野泰浩
	消防次長兼消防署長兼消防司令	及川貴美人
予防係	消防司令兼予防係長兼消防署副署長	岡田雅彦
通信指令係	消防司令補兼主任	黄川田英児
警防係	消防司令補兼警防係長兼救急救助係長	小松勲
管理係	消防司令補兼管理係長兼通信指令係長	丹野賢
	消防司令補	松坂享（いわて消防通信指令事務協議会推進室派遣）
	消防副士長	芳野亮人（県防災航空隊派遣）

防災局防災課

防災局長	菅野泰浩（兼）
課長兼防災対策監	中村吉雄
課長補佐	村上聡
副主幹	尾形良一
主事	五十川涼一（派遣　名古屋市）

消防署

予防係
- 消防司令補兼係長　熊谷欽也
- 消防司令補兼主任　村上桂一
- 消防司令補兼主任　後藤道治
- 消防士長　遠藤翼
- 消防副士長　臺和敬
- 消防士　新沼心
- 消防士　宮城隆宜

管理係
- 消防司令補兼係長　佐藤浩樹
- 消防司令補兼主任　佐藤浩二
- 消防士長　菅野伸
- 消防士　鈴木宏斗
- 消防士　黒澤宏太
- 消防士　吉田怜央

警防係
- 消防司令補係長　長尾英樹
- 消防司令補兼主任　権藤雄
- 消防司令補兼主任　金野剛憲
- 消防副士長　金野晴樹
- 消防副士長　佐藤宏樹
- 消防士　松田藍琉
- 消防士　貝山淳平【新採用】

救急救助係
- 消防司令補兼係長　戸羽一将
- 消防司令補兼主任　伊藤章尋
- 消防副士長　菅野裕樹
- 消防副士長　荻原拓也

通信指令係
- 消防司令補兼係長　佐々木秀樹
- 消防司令補兼主任　村上祐二
- 消防士長　新沼宜徳
- 消防副士長　菅野祥之

1F

市民課
課長　臼井秀子
課長補佐兼登録係長兼総合窓口係長　吉田幸喜

登録係
主任　岩脇史絵
会計年度任用職員
鈴木美也子
大和田友子
菅野由美子
佐々木智恵子
猪股由紀

総合窓口係
㈱共立ソリューション社員（８人）

税務課
課長　小野寺一典
課長補佐兼市民税係長　佐々木賢也

市民税係
主任　望月孝
主事　髙橋広樹（任期付）
主事補　佐藤広一郎【新採用】

資産税係
係長　髙橋拓也
主任　阿磨宏

収納係
係長　小松公輔
副主幹　齋藤卓
主任主事　金野暢
会計年度任用職員
新沼敦
鈴木智草
佐藤嵩洋
㈱共立ソリューション社員（３人）

保健課（国保係）
国保係
係長　石川聖恵（兼）
主事　鈴木真亀子（任期付）
主事　菊地紘子（任期付）
主事　熊谷春花
主事　畠山連穂（岩手県後期高齢者医療広域連合派遣）
㈱共立ソリューション社員（１人）

まちづくり推進課
市民協働部長兼まちづくり推進課長　山田壮史
主幹　菅野洋（岩手県沿岸南部広域環境組合派遣）
課長補佐兼コミニティ係長　馬場勝基

コミュニティ係
主査　内海伸浩（派遣　復興庁岩手復興局）
主任主事　菅野竜児
主事　本多暁子（任期付）
主事　佐藤美希（任期付）
主事　横山千佐
主事　北島郁恵

生活環境係
係長　小野勝彦
主事　菅原雅江（任期付）
主事　熊谷和也
会計年度任用職員
佐藤きみえ
福田敬子
菅野泰葉

2F

保健課（保健係）
課長　吉田志真
課長補佐兼国保係長　石川聖恵

保健係
係長　蒲生惠美
主任保健師　遠藤綾子
主事　鈴木礼子（任期付）
保健師　蓑島さやか（任期付）
保健師　村上有紗
保健師　水野愛実
保健師　小澤沙希
栄養士　永山智絵
看護師　岸瑠奈
会計年度任用職員
松野京子
千葉幸枝
石川純子
佐藤岬
小泉由香
坂下美咲
石川りく

こころの復興支援室
室長　佐々木学（兼）
室長補佐　佐藤恵子（兼）
主任　村上正一
主事　佐々木雄（兼）（任期付）

福祉課
課長補佐兼地域包括支援センター所長　佐々木学
課長補佐兼介護係長　佐藤恵子

介護係
副主幹　小野寺歩（派遣　奥州市）
主任　佐藤良美（派遣　盛岡市）
主任　菅野絢子
主事　佐藤隆（任期付）
主事　菊田育子（任期付）
保健師　蒲生紋子
保健師　千葉春香
保健師　高橋成美
主事　大和田沙織
主事　大友結（気仙広域連合派遣）

福祉係
係長　村上利恵子
主査　浅井敏克
主事　佐々木雄（任期付）
主事　菅野華帆
主事　菊池朋映（派遣　一関市）
会計年度任用職員
伊東真知子
佐藤忍
菅野行江
菊池朝子
山田邦子
清水桂子
熊谷理沙
鈴木早矢香
浦嶋愛美
佐々木依里
荻原佳菜
田中美沙
㈱共立ソリューション社員（１人）

会計課
会計管理者兼会計課長　鈴木貴子
課長補佐　菅野雅彦
主事　菅原真紀（任期付）
㈱共立ソリューション社員（１人）

子ども未来課
福祉部長兼子ども未来課長　千葉達
課長補佐兼子育て支援係長　阿部景子

子育て支援係
副主幹　佐藤勝也
副主幹　畠山夕子
主任主事　金野幸浩
主事　山下彩香

子ども家庭係
係長　吉田保永
主事　上部裕子（任期付）
主事　吉田都
会計年度任用職員
菅原実黄子
大沢田ひろ子
佐々木しおり
金里衣子
金澤美生
㈱共立ソリューション社員（１人）

高田保育所

所長　金濱幹也
主任保育士　村上雪絵
主任保育士　中野亜紀
主任保育士　山田美加
主任保育士　伊藤真知子
主任保育士　菅野裕美子
主任保育士　佐藤泰子
主任保育士　佐藤志帆
保育士　佐藤颯太
主任調理員　村上由紀
会計年度任用職員
新沼和子
笹崎深雪
和泉貴子
菅野有里
菅野千秋
細谷亜矢子
村上久美
及川恵
伊藤真由美
星さゆり
伊藤美穂香
及川可奈子
戸羽絵梨
菅野順子
中田裕香
吉田杏里
新沼直美
岩渕瑞希
志田遥菜

小友保育所

所長　熊谷公子
主任保育士　吉田和枝
主任保育士　熊谷由加
主任保育士　菅野陽子
主任保育士　佐々木めぐみ
主任保育士　松田純枝
会計年度任用職員
小松りか
黄川田美和
藤井一枝
坂口優子
新沼央子
佐々木絵里
河合敦子
村上美優

気仙保育所

所長　千葉祐子
主任保育士　菅野香
主任保育士　大友さおり
主任保育士　白山理奈
主任保育士　熊谷千春
主任保育士　川島瑞穂
主任調理員　佐藤夕子
会計年度任用職員
遠野裕子
川端あゆみ
津田明美
岩﨑佳子
山中裕美
戸羽逸子
荒木愛美
佐々木花林
千葉理央
中野舞麻

3F

政策推進室

政策推進室長
村上幸司
室長補佐兼政策広報係長
佐藤賢

政策広報係
主事　菅野文博
主事　出沼与夢【新採用】
主事　黄川田麻人

秘書係
係長　松木翔
主事　小野寺李奈

総務課

理事　戸羽良一（再任用）
総務部長兼総務課長
千葉恭一
課長補佐兼行政係長
佐々木真理

行政係
主任　田宮一樹（兼）
主事　佐藤直樹
主事　菊池遼馬

職員係
係長　熊谷卓
主任　菅野大樹（研修生・岩手県知事部局へ）
主事　田村美結
主事　和田悠晟【新採用】
㈱共立ソリューション社員（１人）

財政課

課長　黒澤裕昭
主幹兼課長補佐
菅野優

財政係
係長　石川祐也
主任主事　佐藤綾
主事　小岩希未
主事　佐藤世一

財産管理係
係長　畠山拓也
主任技師　水野竜一
主事兼自動車運転手
白江威晴（任期付）
主事兼自動車運転手
村上晃（任期付）

4F

商政課

地域振興部長兼商政課長
熊谷重昭
課長補佐　佐々木伸哉

商工係
係長　小澤巧
主事　松坂典子（任期付）

ブランド推進係
係長　遠野正隆
主事　佐藤麻衣

観光交流課

課長兼スポーツ交流推進室長
村上知幸
課長補佐兼定住交流係長
熊谷直樹

定住交流係
主査　梅津径（派遣 独立行政法人国際協力機構（JICA））
主事補　若杉紗香【新採用】

観光係
係長　熊谷剛
主事　高橋恒平（任期付）
主事補　阿部一景（任期付）
会計年度任用職員
Jack Woodke

農林課

課長　大友真也
課長補佐兼農政係長
大和田智広

農政係
主査　中山竜一
主任　鈴木貴樹
主任　及川麻美
技師　熊谷祐輝
主事　柏航平

林政係
係長　阿部将人
主査　福井聡（派遣　ワタミ株式会社）
主任　志田一朗
主任　遠藤修平
会計年度任用職員
菅原剛治
阿部和歌菜
㈱共立ソリューション社員（１人）

水産課

課長　石川浩
課長補佐兼漁港係長
新沼和人

漁港係
主任　岡渕健悟

水産係
係長　中川健司
主事　佐藤広樹

農業委員会事務局

事務局長　大友真也（兼）
局長補佐　菅野光二
副主幹　大和田智広（兼）
主任　佐々木崇
会計年度任用職員
後藤由香利

建設課

建設部長兼建設課長
菅野誠
課長補佐　伊藤肇

管理係
係長　畠山幸也
主査　佐藤彰
主査　山岡憲史（派遣　神奈川県）

道路河川係
係長　遠藤智嗣
副主幹　飛内昭人
主任技師　鈴木幸徳

土地活用推進課

課長　髙橋宏紀
課長補佐兼土地活用係長
村上幸義

土地活用係
主事　水野慎（任期付）

計画係
係長　佐々木武晴
技師　今野拓也
㈱共立ソリューション社員（１人）

5F

上下水道課

課長　伊藤芳光
課長補佐　小泉剛志

下水道係
係長　小野寺渉
技師　皆川繁雄（任期付）
主事　菊地将大

業務係
副主幹兼業務係長
大和田昌利
副主幹　佐々木清敏
主任主事　村上裕太
主事　佐藤秀則（任期付）

工務給水係
係長　長野貴治
技師　髙橋忠彦（任期付）
技師　髙橋開
㈱共立ソリューション社員（１人）

管理課

教育次長兼管理課長
細谷勇次
課長補佐兼管理係長
及川晃一郎

管理係
主任主事　熊谷麻衣
主任主事　菅原由紀也
主事　前角地邦幸

文化財係
副主幹兼文化財係長
佐々木敦美
学芸員　曳地隆元
主事　森菜々子（任期付）
㈱共立ソリューション社員（１人）

学校教育課

課長補佐　青山豊英
主任　戸羽謙一
主事　細谷怜史
会計年度任用職員
菅野みゆき
吉家秀明
前川英司
寺澤素子
佐藤浜子
小松隆司
金野美惠子
大和田ちづ子
村中聖樹
渡部友晴
佐藤由希恵
田口那宙

教育研究所

指導主事　芳門淳一
指導主事　永沼竜次
指導主事　横沢大

監査委員事務局

事務局長　中山雅之
主任書記　吉田ゆう子

選挙管理委員会事務局

事務局長　千葉恭一（兼）
局長補佐　佐々木真理（兼）
選挙係長　田宮一樹

高田小学校
用務員　村上達也（再任用）

気仙小学校
主任用務員　村上英也

竹駒小学校
主任用務員　小林邦明

横田小学校
主任用務員　佐々木亮輔

広田小学校
主任用務員　村上淳一

小友小学校
主任用務員　佐藤浩之

米崎小学校
主任用務員　細田覚

矢作小学校
主任用務員　木川田隆俊

高田第一中学校
主任用務員　及川克政
用務員　千田あけみ（再任用）

高田東中学校
主任用務員　菊池静

学校給食センター
副主幹　青山豊英（兼）
副主幹　岡渕貴悦
主任栄養士　佐藤絵里

6F

議会事務局

事務局長　髙橋良明
局長補佐　山口透
主査　大和田奈緒子
書記　髙橋純基
㈱共立ソリューション社員（１人）

スポーツ交流推進室

総合交流センター（夢アリーナたかた）☎0192(22)8448

室長補佐兼総合交流センター所長兼Ｂ＆Ｇ海洋センター所長　村上充
副主幹　山本郁夫（再任用）
会計年度任用職員　平野久美子

博物館

館長　松坂泰盛
副主幹兼主任学芸員
熊谷賢
主事兼学芸員　佐々木翔
主事兼学芸員　浅川崇典

二又診療所 ☎0192(58)2220

所長　岩井直路
看護師　藤井縁
看護師　村上博子（任期付）
主事　小田真美

広田診療所 ☎0192(56)2515

所長　坪井潤一
看護師　菅野三貴（任期付）
看護師　藤原奈美
看護師　細谷あゆみ【新採用】
主事　岸和也

退職者（３月31日付）

消防長兼防災局長兼消防防災センター所長　戸羽進
地域振興部農林課副主幹兼商政課副主幹　阿部勝
教委博物館副主幹　佐藤由也
建設部都市計画課長補佐兼計画係長　永山悟
福祉部子ども未来課主任　村上あゆみ
建設部上下水道課主任　金野隆博
総務部総務課主事　北島善太郎

任期付
総務部財政課主事兼自動車運転手　熊谷聡
市民協働部税務課主事　玉木進
地域振興部商政課主事　村上彩
建設部建設課主事　伊藤正
会計課主事　津田真治

引っ越しの際は 住所の異動手続きを忘れずに

入学や就職、転勤などで引っ越しをした人は、原則として引っ越し先の場所が住所地となります。住民票の異動の届け出は、国民健康保険や国民年金、選挙人名簿への登録など日常生活と密接な関係がある大切な手続きです。

届け出をしないと、必要な公的サービスを受けられなかったり、新住所地で選挙の投票をすることができませんので、忘れずに手続きを行いましょう。

また、住民異動届を提出する際は、マイナンバーカードの券面記載事項の変更も忘れずに行いましょう。

※マイナンバーカードは、本人確認書類として利用できるほか、オンラインによる転出の届け出（引っ越しワンストップ）や健康保険証として利用できるなど様々な活用方法があります。まだ取得していない人は、ぜひこの機会にマイナンバーカードを取得しましょう！

◆転入・転出の手続き

引っ越し前の市区町村 → 引っ越し後の市区町村

《転出前》
住民異動届を提出し、
転出証明書を受け取る

《転入した日から14日以内》
転出証明書を添えて、
住民異動届を提出

問い合わせ先　市役所市民課登録係（内線133・134）

就職や退職した場合には 国民年金の届け出が必要です

国民年金は、日本に住所のある20歳以上60歳未満の人が加入する制度です。年度の初めは就職や退職、引っ越しなど異動の多い時期です。

届け出をしないと、将来、年金を受けられなくなることもありますので、忘れずに手続きをしましょう。

こんなとき	手続き
就職したとき	職場で、厚生年金加入手続き
退職したとき	市役所で、国民年金加入手続き （扶養となっていた配偶者も第１号被保険者（※１）への変更手続き）
厚生年金加入中の配偶者の扶養となったとき	配偶者の職場で、第３号被保険者（※２）への変更手続き
配偶者の職場が変わったとき	新しい職場で、第３号被保険者の手続き
配偶者の扶養から外れたとき （自身が厚生年金に加入する場合以外）	第３号被保険者から第１号被保険者への変更手続き

※１　第１号被保険者＝自営業者、農林漁業者、学生、フリーター、無職
※２　第３号被保険者＝厚生年金、共済年金加入者に扶養されている配偶者

問い合わせ先　市役所市民課登録係（内線134）

狂犬病予防注射を受けましょう

狂犬病予防法により、犬の飼い主には、飼い犬の登録と年1回の狂犬病予防接種が義務付けられています。

市では、県獣医師会と協力し、狂犬病予防接種を実施しますので、この機会にぜひ受けてください。なお、接種の際は5月上旬に送付されるハガキを必ず持参してください。

◆対象…生後91日以上で、本年度に予防注射を受けていない犬

◆日程…表のとおり（都合の良い日時に受けてください）

◆料金…3100円（狂犬病予防接種料2550円＋注射済票発行手数料550円）

なお、今回注射しない場合は、市から送付されるハガキを持参のうえ、動物病院で必ず狂犬病予防注射を受け、市役所で注射済票の交付を受けてください。（注射済票発行手数料550円）

※会場には、犬を確実に制止できる人が連れてきてください。

※おつりが出ないようにお願いします。

◆各種手続き…❶新規に犬を飼うときは登録申請が必要となります。未登録の犬がいる場合はあらかじめ、市役所まちづくり推進課窓口において新規登録をお願いします（登録料3000円）。

❷飼い犬の転出・譲渡の手続きは、新しい所有者の住所地で届け出をしてください。

❸飼い犬が死亡したときは、死亡の届け出をしてください（電話可）。

期日	受付時間	町名	会　場
5月17日(水)	午前9時20分～9時30分	矢作町	生出地区コミセン
	午前9時50分～10時10分		旧矢作町財産区事務所
	午前10時30分～10時50分		下矢作地区コミセン
	午前11時10分～11時25分	気仙町	今泉地区コミセン
	午前11時40分～11時55分		長部地区コミセン
5月18日(木)	午前9時00分～9時30分	横田町	横田地区コミセン
	午前9時50分～10時00分	矢作町	雪沢地域文化伝承会館
	午前10時20分～10時50分	竹駒町	竹駒地区コミセン
	午前11時10分～正午	高田町	市コミュニティホール
5月19日(金)	午前9時10分～9時40分	広田町	広田地区コミセン
	午前10時10分～10時40分	小友町	小友地区コミセン
	午前11時00分～11時40分	米崎町	上浜田構造改善センター

問い合わせ先　市役所まちづくり推進課生活環境係（内線127）

春の気仙川一斉清掃を行います！

◆日時…４月16日㈰午前６時～７時（小雨決行）

◆実施区域…気仙川・矢作川周辺の各地域（矢作町、横田町、竹駒町、気仙町今泉地区）

※参加報告は不要ですので、周辺の事業所の皆さんもぜひご参加ください。荒天などにより中止と判断する場合は、前日の午前11時を目途に、市防災行政無線で連絡します。

◆その他

・実施区域には、ごみ袋を配布します（透明・半透明のレジ袋でも可）。
・ごみの収集は、市の委託業者が行いますので、「可燃物」「不燃物」に分けて集積所にまとめて置いてください。集積所以外の場所に置く場合は、なるべくまとめて置き、担当課までご連絡ください。
・清掃活動は、危険な場所を避け、参加者の安全第一でお願いします。
・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、基本的な感染対策などに協力をお願いします。

問い合わせ先　市役所まちづくり推進課生活環境係（内線126・127）

全国植樹祭

公共施設の休業および交通規制を行います

6月4日㈰に行われる第73回全国植樹祭に伴い、式典会場の高田松原津波復興祈念公園周辺で、交通規制を実施します（詳細は、広報5月号でお知らせします）。

なお、全国植樹祭の準備および開催に伴い、以下のとおり施設が休業または使用不可となりますので、あらかじめご了承ください。

【交通規制】

◆**日時**…6月4日㈰午前6時30分～午後6時

◆**場所**…高田松原津波復興祈念公園周辺の国道45号および国道45号に接続する道路など

【施設の休業など】

施設名	使用不可期間	備　考
高田松原復興祈念公園	6月2日㈮～4日㈰	周辺駐車場も使用不可
道の駅高田松原		
東日本大震災津波伝承館		
市コミュニティホール	6月3日㈯午前9時～4日㈰午後9時	
市民文化会館		
高田松原運動公園	6月1日㈭午前9時～4日㈰午後9時	
夢アリーナたかた	5月30日㈫午前9時～6月5日㈪午後9時	

問い合わせ先　市役所農林課林政係（内線472）

連定載期

教えて SDGs その先の笑顔のため、いまできること

Sustainable Development Goals

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

★SDGsとは…　自分の子どもや孫たちが暮らす未来に、住み続けられる世界を残すため、掲げられた全世界の人が取り組むべき17の目標。

本市は、令和元年（2019年）7月に「SDGs未来都市」に県内で初めて選定されました。

「その先の笑顔のため、いまできること」編では、本市でSDGsの達成に向け積極的に取り組んでいる人・団体を紹介していきます。

あなたもぜひSDGsに取り組んでみませんか？

★**団体名**　**市国際交流協会**

会長　長谷川（はせがわ） 節子（せつこ） さん

SDGsに関する主な取り組みを教えてください

SDGsは「誰一人取り残さない」を理念として目標が定められています。情報を入手しづらい外国人の皆さんを繋ぎ、情報を共有できるコミュニティの形成に取り組んでいます。

SDGsに関する取り組みの展開、目標などがあればお聞かせください

4年度は、市内に住む技能実習生などの外国人を対象に、「3.11」を経験した先輩外国人による講演会・交流会を初めて実施し、参加した外国人や地域住民の皆さんにも好評でした。災害弱者となりやすい外国人が防災を学べる場として、今後も継続していきたいと考えています。

これからの高田をどんなまちにしていきたいですか

現在、本市には人口の1％にあたる約180人の外国人が住んでいますが、地域住民との日常の交流はほとんどありません。外国人が地域とふれあう機会を増やすことで、本市を外国人と日本人が共生し、暮らしやすいまちにしていきたいです。

「三陸花火大会2023-SANRIKU FIREWORKS FESTIVAL-」

大空に広がるエンターテイメント性を重視した世界一楽しい花火大会「三陸花火大会2023」が開催されます。開催に伴い、当日はアバッセたかた周辺を含むかさ上げ地一帯で大規模な交通規制が行われます。

市民の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆**開催日**…4月30日㈰※荒天中止

◆**打ち上げ時間**…午後7時～8時30分（予定）

◆**開催場所**…高田松原運動公園（有料観覧席）

※有料観覧席のほか、アバッセたかた周辺のまちなかエリア（入場無料）でも屋台の出店を予定しています。

◆**当日の交通規制図**

◆**ご協力のお願い**

・アバッセたかた前公共駐車場・夢アリーナたかた駐車場を含む公共駐車場および市有地は、イベントの開催に伴い、駐車場として利用できません。

・駐停車監視強化エリアを設けるなど、無断駐車対策を講じます。私有地への無断駐車を防止するため、所有地での駐車や観覧を予定されている人は出入り口を塞ぐなどの対策をお願いします。

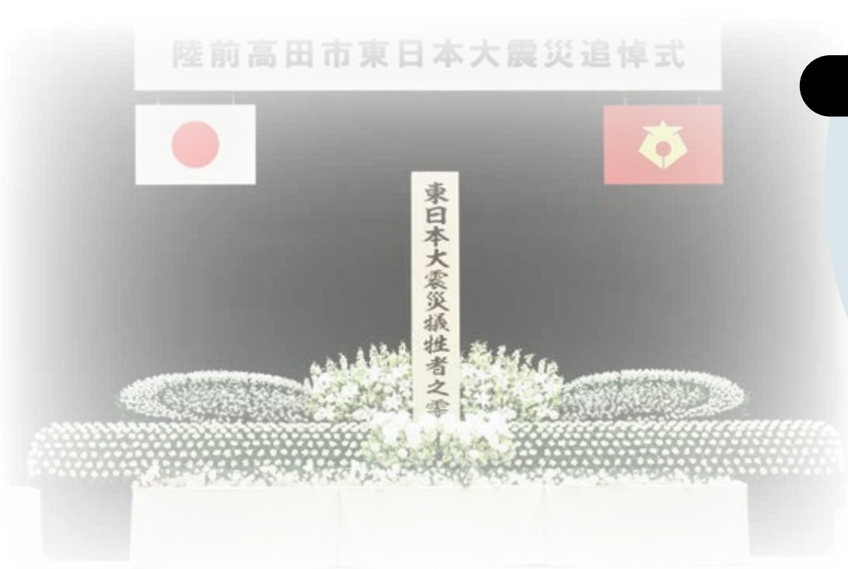
・道路上で停車し、警備員などへの問い合わせを行うと、交通渋滞や事故に繋がる恐れがあり危険ですので、周辺の交通規制について事前に確認をお願いします。

・観覧時は、新型コロナウィルス感染症対策にご協力をお願いします。

有料観覧席チケットはこちらから購入できます

問い合わせ先　FIREWORKS事務局☎050（5526）3851または市役所観光交流課観光係（内線414）

3・11に鎮魂の祈りを捧げる



東日本大震災追悼式

3月11日㈯、市民文化会館で「陸前高田市東日本大震災追悼式」が開かれました。

会場には221人が参列し、午後2時46分に黙祷を捧げました。

佐々木市長は「私達は震災によってこれ以上ない挫折と絶望を味わい、誰よりも命の大切さと儚さを知り、たくさんの優しさと思いやりに触れてきた。復興に携わったすべての人に感謝するとともに、これから将来を担う子ども達にいつまでも安心して暮らすことができるまちを引き継いでいく。また、震災の教訓を後世に伝え、みんなが支え合い笑顔あふれる魅力的なまちにしていく」と式辞を述べました。

地震発生時刻の午後２時46分に黙祷

参列者は祭壇の前で鎮魂の祈りを捧げました

東日本大震災追悼施設の慰霊碑や高田松原津波復興祈念公園の「海を望む場」へ多くの花が供えられました

未来への希望をつなぐ光
たくさんの思いをつむぐ光

キャンドルリレー2023

3月1日㈬、2日㈭の2日間、高田東中学校前のアップルロード沿いで、キャンドルホルダーを並べて点灯する「キャンドルリレー」が行われました。

キャンドルホルダーは、高田東中学校全校生徒によって約200個が制作されました。点灯に先立ち、小友町の気仙大工左官伝承館にある「希望の灯り」の分灯式が高田東中学校体育館で行われ、箱根振興会の佐々木義仁（ささきよしひと）会長から熊谷壮太（くまがそうた）生徒会長へ、分灯されたランタンが手渡されました。

辺りが暗くなるにつれ、生徒の想いが込められたキャンドルホルダーに灯された柔らかな光がアップルロード沿いを彩りました。

制作の中心となった熊谷壮太生徒会長は「震災の記憶を風化させずに伝えていくのが自分達の役目。亡くなった人達への想いと未来への希望をつないでいきたい」と力強く話しました。

つむぐイルミネーション2023

3月11日㈯、12日㈰の2日間、川原川公園で「つむぐイルミネーション」が行われました。

つむぐ実行委員会（松村幸祈（まつむらこうき）委員長）による活動は、前身の「高田に輝【ひかり】の花を咲かせよう」から継続して今回が通算10回目で、会場には高田東中学校の生徒をはじめ、市内の小中学生や有志などから寄せられたキャンドルホルダーやハスの花をイメージしたモニュメントが並び、色とりどりの灯が川原川公園を優しい光で照らしました。

また、ライトアップ中はトランペットの演奏やギターの弾き語り、ゴスペルの献歌が行われ、会場を訪れた人は光と音楽による幻想的な空間で、人それぞれの思いで安らかなひと時を過ごしました。

地域包括支援センター発

介護お茶のみ話 101

大好評♥ばばば！晩ご飯 高齢者世帯見守り事業開始のご案内

市では、令和2年度から実施している「高齢者世帯に対し、市内飲食店等で作られた夕食を配達する事業」を本年度も行います。

◆対象
70歳以上の高齢者のみで構成された世帯

お弁当の例

※1食あたり650円相当の食事を400円の自己負担（配達料無料）でお届けします。

◆配達期間
6月～6年3月
※継続の人は5月～6年3月

◆利用できる回数
1人につき週1回とし、月4回程度お届けします。

◆配達日
月曜日…小友町・広田町
火曜日…矢作町・横田町
水曜日…竹駒町・気仙町・米崎町
木曜日…高田町

◆配達時間
午後3時30分～6時

弁当受け渡しの様子

◆申込先
陸前高田まちづくり協働センター☎0192（47）4776

問い合わせ先 市地域包括支援センター（内線219）

494 保健だより

がん検診は早期発見・早期治療がカギ！

日本では30年以上も死因1位が「がん」です。また、2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっています。

自分は健康だから大丈夫、時間がないからという理由でがん検診を後回しにしていませんか？

がんの初期はほとんどが無症状で、気づかないうちに進行してしまうため、早期発見がとても重要です。

市で行っているがん検診は、500円から1000円の自己負担で受けることができます。

自覚症状がない人も、がん検診を受けましょう。

自覚症状がある場合は検診を待たず、早めの受診をおすすめします。

【市で行っているがん検診】

◆40歳以上が対象の検診

■胃がん検診（毎年）…胃部X線撮影（バリウム）
X線検査は、発泡剤とバリウム（造影剤）を飲み胃の中の粘膜を観察します。

■肺がん検診（毎年）…胸部X線撮影、痰（たん）の検査
レントゲン検査は肺全体を映す撮影をします。痰の検査は対象者のみです。

■大腸がん検診（毎年）…便潜血検査
検査は2日分の便の表面をこすりとり提出します。便に潜む血液の有無を調べます。

◆女性のみ対象の検診

■乳がん検診（40歳以上・2年に1回）…乳房X線撮影
乳房を片方ずつ板ではさみ撮影します。触っても分からないしこりや石灰化を見つけます。

■子宮頸がん検診…（20歳以上・2年に1回）子宮頸部細胞診
子宮頸がんは子宮入口にできるがんで、20代から30代の若い女性の間で増えています。検査はブラシなどで子宮頸部の表面をこすり、採取した細胞を顕微鏡で調べます。

◆がん検診の申し込み
4月中に各世帯へ、同じ世帯の対象者分の「各種検診申込書」を送付します。ぜひ、この機会に家族みんなでお申し込みください。

問い合わせ先 市役所保健課保健係（内線234）

RIKUZENTAKATA GLOBAL CAMPUS

つたえる、つなぐ、つくる

岩手大学・立教大学 共同運営 交流活動拠点

陸前高田グローバルキャンパス通信 VOL.28

イベント「気仙辺辺（あたりほとり）の春を探して」開催!!

「陸前高田イタルトコロ大学」事業の公式イベントとして「気仙辺辺の春を探して」が開催されました。立教大学と早稲田大学から全部で4チーム15人が参加。2泊3日（2月27日～3月1日）で気仙地方の春を象徴する地域の魅力を探索しました。

各チーム、地元住民の皆さんに「春呼び人」として協力をいただきながら、気仙地域の春を探し歩きました。2日目の夜はほぼ徹夜での作業。その結果、気仙地域の春がつまった6枚の素敵な作品ができあがりました。

最終日のコンテストでは、作品の発表に加え、学生達が訪問中にそれぞれどのような時間を過ごしたのかが紹介され、会場は大きな盛り上がりを見せました。濃密に凝縮された時間のなかで、参加大学生達は多くの学びを得たに違いありません。

最優秀賞に選ばれたポスター
（立教大学Three-S＆不二山チーム）

今年も、たくさんの大学生が陸前高田を訪問し、活躍してくれることを願っています。

「陸前高田イタルトコロ大学」では、地元の皆さんからの要望・提案を受け付けて、ゆかりのある大学生の団体や研究室につなぎます。大学生や研究室と取り組みたい課題、取り組んでほしい課題など、左の二次元コードからぜひお寄せください。

グローバルキャンパスで開催されたコンテスト
終了時の様子（参加者メンバーと春呼び人の皆さん）

陸前高田イタルトコロ大学について、詳しくはホームページをご覧ください。
ホームページ

要望などはこちらから

早稲田大学
チームちょことら作品

立教大学
相互後援会チーム作品

早稲田大学
チームひょっとこ作品

立教大学
Three-S＆不二山チーム
作品2

立教大学
Three-S＆不二山チーム
作品3

問い合わせ先 陸前高田グローバルキャンパス事務室 ☎0192(47)3901

笑顔で交流

■ 3年ぶりの開催

川崎フロンターレ　にこにこサッカー教室

3月5日㈰、高田松原運動公園第一サッカー場で通算6回目となる「川崎フロンターレにこにこサッカー教室」が開催されました。同教室は平成29年から開催されていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度以降開催を見送っており、今回3年ぶりの開催となりました。当日は子どもから大人まで55人が参加し、川崎フロンターレサッカースクールのコーチの指導のもとボールを使ったエクササイズ（ボールコロビクス）など、参加者は楽しみながら汗を流しました。参加した小野寺陽さん（米崎小3年）は「普段やっているサッカーの練習とも違い楽しかった。また来年も参加したい」と笑顔で話しました。

ボールコロビクスで交流を深めました

桜ライン

■ 一期一会の色

桜の草木染め講座

2月25日㈯、染物職人の寺嶋康平さんによる、桜ライン311の剪定枝を使用した草木染め講座が市コミュニティホールで行われました。桜ライン311は、市内の津波最高到達点に目印として桜を植える活動を行い、これまでに2,000本以上の桜が植樹されています。講座には、午前と午後の部に合わせて15人が参加し、洗濯バサミや割りばし、輪ゴムなどを用いて、ハンカチや手ぬぐいを世界にひとつだけの色と模様に染め上げました。参加した杉浦陽子さんは「枝から鮮やかな色が出て驚いた。草木染めの話など初めて知ることが多くてわくわくした」と声を弾ませました。

自分だけの作品を染め上げた参加者の皆さん

気仙熱狂

■ 佐々木朗希選手へ熱い声援

WBCパブリックビューイングを気仙両市で開催

地元からたくさんのエールを送りました

3月11日㈯、WBC日本代表の佐々木朗希選手（本市生まれ、大船渡高校出身）の登板に合わせ、「佐々木朗希選手を応援する会」と「大船渡アスリート応援団」が共同で企画したパブリックビューイングが、市コミュニティホールと大船渡市民文化会館で開催されました。当日、市コミュニティホールでは、地元から佐々木朗希選手を応援するべく約100人が観戦し、豪快なピッチングに会場は大きな歓声に包まれました。

観光インフォメーション information

地域おこし協力隊 多勢太一さん×広田小学校教諭 菅野ゆかり先生

地域おこし協力隊の普段の仕事ぶりや様子をお聞きするコーナー。今回は、市観光物産協会に所属する多勢太一さんと、小学校教諭の菅野ゆかり先生に、お話を伺いました。

◆お二人はどのような関係ですか？

多勢さん…2年度から広田小学校の6年生が総合学習の一環で、「みちのく潮風トレイル（※1）」の広田半島ルートのオリジナルマップ制作に取り組んでいて、3年度からは私が所属する市観光物産協会が連携し、授業運営のお手伝いをさせてもらっています。

ゆかり先生…4年度に6年生の担任になったことで、担当する多勢さんに準備や調整をしてもらいつつ、アドバイスもいただきながらオリジナルマップを一緒に作り上げています。

◆多勢さんの印象を教えてください。

ゆかり先生…誠実で真面目にやってくれる人だなと思いました。多勢さんの投げかけに、子ども達がどういう風に答えているか、どんな表情をしているのか見ていると、彼の人柄が分かります。分からないところは相談してくれるので、謙虚さも持ち合わせているのがまた、魅力ですね！多勢さんと接していると私自身も勉強になることがたくさんあります。子ども達がスムーズに作業できるよう、自分の足で歩いて情報の裏づけや情報収集をしたりと、たくさん勉強もしてくれていて信頼できる存在です。

◆多勢さんとの関わりのなかで、印象に残っているエピソードはありますか？

ゆかり先生…ハイカー（※2）と子ども達がオンラインで交流する授業をした時、接続が不安定で音声が出ないなどの不具合が発生してしまいました。なんとか良い時間にしたかったので、携帯で繋いでみたり、電子黒板を取り替えてみたり、ポータブルスピーカーも持ってきてマイクで音声をひろったり…2人で汗だくになりながらやりました。忘れられない出来事ですね。

◆多勢さんは移住して2年半が経ちました。このまちで、これからも楽しく暮らすためのアドバイスをお願いします。

ゆかり先生…人との繋がりがこのまちではすごく大事だと思っています。私自身、この地域に住んでいてたくさんの人に助けられています。困ったときだけじゃなく、一緒に喜んだり、励ましてもらったりしました。それってすごくありがたいことなんですよね。周りに頼りながらこれからも繋がりを大事にしていくと、もっともっとここでの生活が楽しくなってくると思います。

◆ゆかり先生からお話を伺ってみていかがでしたか？

多勢さん…ゆかり先生にはお世話になっている立場なので、信頼してもらえてありがたいという気持ちでいっぱいです。

子ども達が自分達の力でマップを作るのは、他にはない取り組みで、みちのく潮風トレイルを運営する団体からもこの取り組みに高い評価をいただいています。ゆかり先生や子ども達のおかげで、想いがつまった最高のマップができたと思っています。

移住して3年目になりますが、ゆかり先生のアドバイスがとても理解できます。小さなお礼も伝えること、人に真摯に向き合うこと。本来大事にしていくべき、人との繋がりの大切さを暮らしてみて実感しています。

※1　青森県八戸市から福島県相馬市までの太平洋沿岸を繋ぐ歩くための道
※2　トレイルを歩く人

問い合わせ先　市役所観光交流課定住交流係（413）

1PPON MATSU INFORMATION

開催します

歯の悩みがある人におすすめ
ヨイ歯デーテレホン相談

県保険医協会では、県民の皆さんの歯科に関する悩みについて電話相談を行っています。

歯や口に関する悩みについて何でも受け付けていますので、ぜひご利用ください。

◆**受付日時**…4月18日㈫午前10時～午後7時　※回答は午後7時以降となります。

◆**費用**…無料

◆**問い合わせ先**…県保険医協会歯科部会☎019（651）7341

お知らせ

国民年金保険料の納付が猶予されます
学生納付特例制度

国民年金制度は、20歳以上の全員が加入する必要があります。学生の場合、本人の所得が一定額以下であれば、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」を利用できます。

制度の利用を希望する人は、住民票がある市町村窓口で申請の手続きをしてください。

◆**対象**…大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、特別支援学校、各種学校（修業年限が1年以上である課程）のいずれかに在籍する人

◆**必要なもの**…学生証（写し可）、在学証明書（写し不可）

◆**学生納付特例の承認期間**…4月～翌年3月

なお、承認を受けた翌年度も在学予定で、引き続き学生納付特例を希望する人は、4月初めに送付される再申請の用紙に必要事項を記入し、提出してください。

◆**問い合わせ先**…市役所市民課登録係（内線134）

安心な活動へ
スポーツ安全保険

スポーツ安全協会では、スポーツ安全保険への加入を受け付けています。

◆**対象団体**…スポーツ・文化・レクリエーション・ボランティア・地域活動などを行う4人以上の団体・グループ

◆**補償内容**…傷害、賠償責任、突然死葬祭費用

◆**補償対象**…❶団体での活動中❷活動場所と自宅までの通常の往復中の事故

◆**保険料**…活動内容によって異なります。

◆**申込方法**…インターネット「スポあんネット」

◆**保険期間**…4月1日㈯から6年3月31日㈰

◆**問い合わせ先**…スポーツ安全協会☎0570（087）109またはホームページ

武雄市への旅行を支援
市民交流促進奨励金を交付します

市では、武雄市・陸前高田市交流連携協定に基づき、市民相互の経済交流促進を図るため、佐賀県武雄市への宿泊を伴う旅行をした市民を対象に、市民交流促進奨励金を交付します。

◆**対象**…市民（税などの滞納がない人で、市内に住所を有し、武雄市内の宿泊施設に宿泊する人）

◆**交付額**…1人につき3万円

◆**申込方法**…市指定の様式により提出

詳しくは市ホームページをご覧ください。

◆**申し込み・問い合わせ先**…市役所観光交流課定住交流係（内線411）

年度初めの初登山
氷上山山開き

本年も、氷上山の山開きを行います。氷上山は、標高874㍍と比較的のぼりやすい山で、初心者や運動が苦手な人でも安心ですので、ぜひ挑戦してみてください。

◆**日付**…4月22日㈯

◆**問い合わせ先**…市観光物産協会☎0192（54）5011

祝いの百寿

河野律子さん（矢作町）
大正12年3月12日
末崎町生まれ

故・通義さんと結婚後、４人の子どもをもうけ、孫７人、ひ孫８人に恵まれています。

若いころは、そろばんや生け花、川柳などをたしなんでいました。なかでも川柳は自分の川柳句集を出版するほどたくさん詠んでいたそうです。

長生きの秘訣は、好き嫌いせずに色々なものを食べることだそうです。

市ではめでたく満百歳を迎えた人に記念品を贈り、長寿を祝いました。
※対象期間＝2月16日～3月15日（希望した人のみ）

慶　弔

（５年２月16日～３月15日届け出分）

※届け出人が希望した人のみ掲載
※氏名は通常字体で掲載

おめでた…（　）は保護者・字名

★男の子

米崎　澤田　浬（保・川内）
　　伊勢結陽（卓也・西風道）
広田　鈴木椰仁（保典・六ヶ浦）
　　蒲生めぐる（夏生・長船崎）

★女の子

高田　臼井希穂（隆之助・中和野）
　　菊池沙都（友哉・太田）
小友　及川ひより（恭平・唐笠松）

お幸せに…（　）は字名

竹駒　菅野文博・村上華帆（滝の里）
米崎　菅原　淳・田中英美（西風道）
広田　鈴木周平・桑田奎子（六ヶ浦）
　　鈴木航太・村上有紀子（六ヶ浦）
　　吉田怜央・渡部菜々花（泊）

おくやみ…（　）は年齢・字名

矢作　村上章吾（92歳・二又）
　　佐藤節子（87歳・清水川）
横田　大久保郁子（89歳・堂の沢）
　　及川オエツ（84歳・舞出）
　　佐藤セキノ（96歳・橋の上）
竹駒　岡本卓郎（68歳・相川）
　　菅野總治（88歳・相川）
気仙　菅野光雄（68歳・内野）
　　村上久子（94歳・月山）
　　熊谷嘉壽夫（92歳・水上）
　　菅野なみ子（93歳・要谷）
高田　前田澄子（86歳・西和野）
　　鳥畑幸子（92歳・下和野）
　　及川敏（89歳・西和野）
　　大友哲男（74歳・西和野）
　　及川ミヤ子（89歳・東和野）
米崎　新沼久子（92歳・野沢）
　　吉田亨（46歳・糠塚沢）
　　吉田ヨシ子（97歳・脇の沢）
　　及川律子（95歳・西風道）
小友　髙橋巧（66歳・柳沢）
　　戸羽和夫（66歳・唯出）
広田　菅野文吉（77歳・中沢）

数字で見る陸前高田市（令和５年２月28日現在）

市内の火災救急活動　2月
（　）は１月からの累計

◆建物	0件	（　0件）
◆林野・その他	0件	（　1件）
◆出動件数	69件	（178件）
◆搬送人員	70人	（173人）

市の人口（住民登録人口）
（　）は前月比　出生・死亡数は２月分

男　性	8,650人	（－４人）
女　性	9,265人	（－19人）
計	17,915人	（－23人）

（出生５　死亡28）
世帯数 7,599世帯　（－５世帯）

市内の交通事故　2月
（　）は１月からの累計

◆人身事故	0件	（　0件）
◆物損事故	27件	（　51件）
◆負傷者	0人	（　0人）
◆死亡者	0人	（　0人）
◆飲酒運転	0人	（　0人）

Takata 広報りくぜんたかた
April.2023 No.1142

今月のおすすめレシピ

Recommended Recipe

食生活改善推進員

和風ロールキャベツ

【1個分】
エネルギー 88kcal
食塩相当量 1.9g

春キャベツを食べましょう

豆腐と鶏ひき肉を使ったヘルシーなロールキャベツです。キャベツを剥がすときは、芯の部分を包丁でくり抜き、葉と葉の間を水で流すことで簡単に剥がす事ができます。また、煮崩れしないようにするために、破れない程度にしっかりと巻きましょう。春キャベツはビタミンUやビタミンCが多く含まれているため、胃腸に良く、潰瘍・風邪の予防に効果的です。栄養価の高い今の時期に、ぜひ食べてみてください。

★材料（6個分）

キャベツ	6枚	Ⓐ	しょうが汁	小さじ1
木綿豆腐	1/2丁		酒	大さじ1/2
干ししいたけ	2枚		しょうゆ	大さじ1/2
人参	30g		みりん	大さじ1/2
しらたき	50g	Ⓑ	水	400cc
鶏ひき肉	80g		塩	小さじ3/4
			酒	大さじ2
			みりん	大さじ2
			薄口しょうゆ	大さじ2

COOKING 作り方

❶キャベツは1枚ずつ剥がして固い芯を取り、沸騰した湯で1～2分茹でる。
❷木綿豆腐は耐熱容器に入れ、2～3分加熱し、粗熱をとったら布巾にとって水気を絞る。
❸干ししいたけは水につけて戻し、石づきをとって千切りにする。
❹人参は千切り、しらたきはザク切りにする。
❺ボウルに鶏ひき肉と❷❸❹を入れ、Ⓐを加えてよく混ぜ、6等分に分ける。
❻❶のキャベツの葉を広げて、❺をのせ、手前からしっかりと巻いて包んで鍋に並べる。
❼❻の鍋にBを加えて加熱し、弱火で20～30分煮込んで完成。

問い合わせ先　市役所保健課保健係（内線235）

きらり輝け TAKATA★U12

このコーナーでは日ごろ、大会などでの好成績を目指し練習に励んでいる「りくぜんたかた」の子ども達を紹介します。

★U12とは…12歳以下の子ども達のことを意味します。

チーム名（学校名）★ 高田東Ｊｒバレーボールクラブ ★

【小友・広田・米崎小学校（団員10人）】

★監督 … 菅野浩樹（かんのひろき） さん　★キャプテン … 畠山花帆（はたけやまかほ） さん

★チームスローガン … 文武両道

キャプテンからのコメント

小友小学校
畠山花帆（はたけやまかほ） さん（6年）

普段の練習では、自分でできることを自分で行い、自分が今できることを探すようにしています。

県大会ベスト4に入るため、一人ひとりが次のプレーを考えながら、ボールを落とさずつなぐバレーができるように頑張っています。

★次回は高田バレーボールクラブを紹介します。

令和5年4月号（令和5年4月5日発行）
〒029-2292 岩手県陸前高田市高田町字下和野100番地
◆電子メール kouhou@city.rikuzentakata.iwate.jp
◆発行 岩手県陸前高田市
☎0192(54)2111 FAX0192(54)3888
◆ホームページ https://www.city.rikuzentakata.iwate.jp
◆編集 政策推進室

※市内医療機関および金融機関等の事業所で、広報りくぜんたかたを購読希望の場合は左記発行元へご連絡ください。
※広報りくぜんたかた4月号（№1142）の印刷経費は1部112.8円（税抜き）、発行部数は7,400部です。